



令和8年度 東条福祉センターとどろき荘浴室修繕及び設備改修工事

金抜設計書

工事番号 2026049600

工事名 令和8年度 東条福祉センターとどろき荘浴室修繕及び設備改修工事

施工場所 加東市岡本1571番地1（とどろき荘）

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
B	共通費						
	共通費	積上共通仮設費共	1.0	式			設計内訳書 No.45
	総合計						
	改め計						
C	現場管理費						
	現場管理費		1.0	式			設計内訳書 No.48
	総合計						
	改め計						
D	一般管理費						
	一般管理費		1.0	式			設計内訳書 No.48
	総合計						
	改め計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
ii	撤去工事	集積・積込共					
*	<多目的トイレ>						
	ビニル床シート貼		8.7	m2			
*	<浴室棟_下足室・更衣室・化粧室>	男女共					
	複合フローリング張		13.9	m2			
	タイルカーペット貼		90.5	m2			
	ビニル床シート貼		7.0	m2			
	壁クロス貼		101.0	m2			
	巾木		56.5	m			
*	<風除室>	男子のみ					
	アルミスパンドレル	LGS下地共	4.1	m2			
	片袖FIX付片引きガラス戸	2,400×2,100	1.0	ヶ所			
	壁カッター切り		9.0	m			
	タイル貼り	下地モルタル共	1.4	m2			
	非常用照明	一時撤去(再利用)	1.0	ヶ所			
	照明器具(LED)	一時撤去(再利用)	1.0	ヶ所			
	煙感知器	一時撤去(再利用)	1.0	ヶ所			

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
*	<浴室内>						
	床タイルカッター切り		54.3	m			
	床タイル貼	150角・下地モルタル共	79.8	m2			
	気泡風呂周囲床タイルカッター切り		4.8	m			
	床タイル貼	50角・下地モルタル共	2.9	m2			
*	<サウナ室>						
	腰下壁材	下地・見切り材・既存造り付ベンチ ・開口部額縁共	32.6	m2			
	床材	スノコ	6.0	m2			
	天井材	岩綿吸音板・下地、防熱板共	11.2	m2			
	煙感知器	一時撤去	2.0	ヶ所			
	片開き戸	丁番・扉のみ	2.0	式			
	既設サウナストーブ	女子のみ	1.0	ヶ所			
*	-発生材積込-						
	発生材積込	木くず、ボード類、金属くず、 廃プラ類、ガラス、タイル類、	1.0	式			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
a	床材貼替え	男女下足室・更衣室・化粧室・トイレ共					
	ビニルフロアタイル貼 参考品番	下足室、更衣室、化粧室 t=4.5mm ファブテックタイル 耐湿クッション(東リ)	104.0	m2			
	複層ビニル床シート貼 参考品番	トイレ FS、t=2.0mm 消臭NSTワレNW(東リ)	7.0	m2			
	ソフト巾木		48.4	m			
	小計						
b	壁材貼替え	男女下足室・更衣室・化粧室共					
	ビニルクロス貼		101.0	m2			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
a	床タイル部分貼替						
	タイル撤去部下地調整		79.8	m2			
	撤去部タイル貼	目地共	79.8	m2			
	目地埋め補修	貼替部以外	96.7	m2			
	小計						
b	洗い場排水溝補修						
	底打ちモルタル補修	勾配調整	27.0	m			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
d	建具交換	男子風除室のみ					
	開口調整・下地補修		1.4	m2			
	ステンレス引き戸取替	ガラス工事含む	1.0	式			
	撤去部タイル貼り	目地共	1.4	m2			
	小計						
e	天井張替え	男子風除室のみ					
	アルミスパンドレル K型	アルミカラー、t=0.6mm リブピッチ26、働き巾156	4.1	m2			
	軽量鉄骨天井下地	LGS19	4.1	m2			
	非常用照明	再取付	1.0	ヶ所			
	照明器具(LED)	再取付	1.0	ヶ所			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
④	サウナ室改修工事	男女共					
	腰上壁板清掃	ブラシ清掃	26.9	m2			
	腰下壁板材張替え	サウナ用ヒノキ・見切り、開口部額縁、下地 警報ベル、スピーカー機器部囲い加工	27.3	m2			
	床スノコ敷替え	サウナ用ヒノキ	9.4	m2			
	天井張替え	岩綿吸音板、下地共	11.2	m2			
	防熱板	不燃化粧板t=12 チェーン吊	2.0	ヶ所			
	木製ベンチ新設	サウナ用ヒノキ L= 1m程度、背なし 座面:スノコ状、背側R加工(R10m程度の為、若干)	7.0	脚			
	サウナ用片開き扉	丁番共 男女共	1.0	式			
	サウナストーブ更新	女子サウナ室のみ METOS サウナヒーター(ジール) 120(S-3)ZL-120(S) カバー共	1.0	式			
	熱感知器再取付		2.0	ヶ所			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
II	機械設備改修工事						
A	男子低温・高温ポンプ更新		1.0	式			設計内訳書 No.21
B	男女低温ジェットポンプ更新		1.0	式			設計内訳書 No.22
C,D,E	男女低温更新(ろ材更新、弁配管、熱交換器)		1.0	式			設計内訳書 No.24
F	浴室換気扇更新		1.0	式			設計内訳書 No.25
G	源泉槽ろ過器周辺修繕		1.0	式			設計内訳書 No.26
H	ファンコイル更新		1.0	式			設計内訳書 No.27
I	給湯補助ボイラー更新		1.0	式			設計内訳書 No.29
J	受水槽給水バルブ更新		1.0	式			設計内訳書 No.30
K	HT-1 循環ポンプ,周囲バルブ更新		1.0	式			設計内訳書 No.31
L	HT-1 電極棒更新		1.0	式			設計内訳書 No.32
M	HT-1 BV-7 電動弁更新		1.0	式			設計内訳書 No.33
N	HT-1 ポンプ制御盤更新		1.0	式			設計内訳書 No.34
O	HT-2 フロート弁、電極棒更新		1.0	式			設計内訳書 No.35
P	HT-1 水風呂循環ポンプ更新		1.0	式			設計内訳書 No.36
Q	空調チラーメンテナンス費		1.0	式			設計内訳書 No.37
R	給湯チラーメンテナンス費		1.0	式			設計内訳書 No.38

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
A	男子低温・高温ポンプ更新(新設)						
	P1 渦巻ポンプ	80A x 65A x 667L/min x 18m	1.0	台			
	P2 渦巻ポンプ	80A x 65A x 666L/min x 19m	1.0	台			
	P3.4 渦巻ポンプ	40A x 32A x 250L/min x 20m	2.0	台			
	NP-5 熱交換機循環ポンプ	50A x 120L/min x 23.1m	1.0	台			
	仕切弁 JIS10K	80A	2.0	個			
	仕切弁 JIS10K	50A	2.0	個			
	逆止弁 JIS10K	80A	2.0	個			
	逆止弁 JIS10K	50A	2.0	個			
	玉形フレキ	80A	2.0	個			
	玉形フレキ	65A	2.0	個			
	玉形フレキ	50A	4.0	個			
	バタフライバルブ EPDM	65A	2.0	個			
	バタフライバルブ EPDM	50A	2.0	個			
	既設配管接続費	80A	2.0	箇所			
	既設配管接続費	65A	2.0	箇所			
	既設配管接続費	50A	2.0	箇所			
	既設配管接続費	40A	1.0	箇所			
	既設配管接続費	32A	1.0	箇所			

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
C.D.E		男女低温更新(ろ材更新、弁配管、熱交換器)					
		ろ過材(特殊セラミック製品)	6.0	袋			
		ろ床材	4.0	袋			
		マンホールパッキン	2.0	枚			
		雑材消耗品	1.0	式			
		(男女低温ろ過切替電動弁、他更新工事)					
		電動2方弁 40A(SCS14A製)	8.0	台			
		配管材料(HTVP、SUS316、SUS304製)	2.0	台			
		雑材消耗品	1.0	式			
		(男女低温熱交換器更新工事)					
		熱交換器 87.2kw(オールSUS316製)	2.0	台			
		手動バタフライバルブ 65A(本体:ADC12製、本体:SCS14A製)	6.0	台			
		雑材消耗品	1.0	式			
		(その他交換部材)					
		昇温弁 40A(SCS13A製)	2.0	台			
		浴槽吸込弁 40A(SCS13A製)	2.0	台			
		逆洗補給吸込弁 65A(SCS13A製)	2.0	台			
		排水弁 65A(SCS13A製)	2.0	台			
		補給水弁 40A(SCS14A製)	2.0	台			
		手動バタフライ弁 65A(SCS14A製)	6.0	台			
		手動バタフライ弁 40A(SCS14A製)	8.0	台			
		雑材消耗品	1.0	式			

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
G	源泉槽ろ過器周辺修繕						
	ろ過ポンプ:40x32FSFDN61.5E		1.0	台			
	付属品:NC製スリース弁32A、NC製チャッキ弁32A						
	玉形フレキ32.40A						
	BP-1 プロアポンプ	65φ×2.65m ³ /min×40kpa×3.7kw	1.0	台			
	仕切弁 JIS10K	150A	2.0	個			
	仕切弁 JIS10K	65A	1.0	個			
	仕切弁 JIS10K	40A	1.0	個			
	仕切弁 JIS10K	20A	1.0	個			
	フレキシブル継手	150A	1.0	個			
	フレキシブル継手	65A	1.0	個			
	バタフライ弁	EPDM 50A	3.0	個			
	バタフライ弁	EPDM 40A	6.0	個			
	既設配管接続費	65A	2.0	箇所			
	電源接続費		5.0	箇所			
	撤去工事		1.0	式			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
I	給湯補助ボイラー更新						
	B-1 真空式温水ボイラー	灯油炊き:25.9L/h	1.0	基			
	灯油炊き:25.9L/h	付属品:感震装置、排気筒3.0m					
	付属品:感震装置、排気筒3.0m						
	感震装置		1.0	台			
	排気筒セット		1.0	式			
	国土交通省仕様		1.0	式			
	製品運送費		1.0	式			
	試運転調整費		1.0	式			
	(新替工事費)						
	既設機器撤去搬出費		1.0	式			
	新設機器搬入据付費		1.0	式			
	設備配管工事費		1.0	式			
	排気筒工事費		1.0	式			
	二次側電気工事費		1.0	式			
	保温断熱工事費		1.0	式			
	既設機器運搬処分費(リサイクル処分)		1.0	式			
	消耗雑材費		1.0	式			
	器具工具損料		1.0	式			
	交通費及び資材運搬費		1.0	式			
	官庁届け出書類作成、届け出		1.0	式			

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
Q	空調チラーメンテナンス費						
	冷媒ガス回収作業 1台分(約40	1式	2.0	式			
	圧縮機他取替作業 1台分	1式	2.0	式			
	真空引き、冷媒ガス補充作業	1式	2.0	式			
	試運転調整費	1式	2.0	式			
	レッカー重量物搬入搬出作業	1式	2.0	式			
	交通費、諸経費	1式	2.0	式			
	圧縮機(本体重量 約380Kg)	1台	2.0	台			
	電磁弁	1個	2.0	個			
	膨張弁	1個	2.0	個			
	膨張弁(主液)	1個	2.0	個			
	電磁弁1式(主液)	1個	2.0	個			
	フィルタードライヤ	1個	2.0	個			
	冷媒ガスR407c	40kg	80.0	kg			
	部品輸送	1式	2.0	式			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
R	給湯チラーメンテナンス費						
	冷媒ガス回収作業 2台分(4系統)	2台	2.0	台			
	圧縮機他取替作業 2台分(4系統)	2台	2.0	台			
	真空引き、冷媒ガス補充作業	2台	2.0	台			
	試運転調整費	2台	2.0	台			
	レッカー重量物搬入搬出作業	1式	1.0	式			
	交通費、諸経費	1式	1.0	式			
	圧縮機	4台	4.0	台			
	ノイズフィルター	4個	4.0	個			
	IMP	4個	4.0	個			
	コンデンサー	4個	4.0	個			
	インバーター基板	4個	4.0	個			
	ファンインバーター基板	4個	4.0	個			
	ダイオードモジュール	4個	4.0	個			
	冷媒ガスR407c	22kg	22.0	kg			
	部品輸送	1式	1.0	式			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
a	運搬費						
	木屑類		1.0	式			
	ボード類		1.0	式			
	金属類		1.0	式			
	廃プラ類		1.0	式			
	ガラス類		1.0	式			
	タイル類		1.0	式			
	小計						
b	処分費						
	木屑類		1.0	式			
	ボード類		1.0	式			
	金属類		1.0	式			
	廃プラ類		1.0	式			
	ガラス類		1.0	式			
	タイル類		1.0	式			
	小計						

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
B	共通費						
i	共通仮設費						
	共通仮設費		1.0	式			
	準備費、仮設建物費、工事施設費、環境安全費、動力用水光熱費 屋外整理清掃費、機械器具費、情報システム費、その他						
	小計						
ii	積上共通仮設費						
①	工事施設費		1.0	式			設計内訳書 No.46
②	環境配慮調査費		1.0	式			設計内訳書 No.47
	小計_ii						
	小計	小計_i + ii					

番号	名称	内容	数量	単位	単価	金額	備考
C	現場管理費						
	現場管理費		1.0	式			
		労務管理費、租税公課、保険料、従業員給料手当、施工図等作成費 退職金、法定福利費、福利厚生費、事務用品費、通信交通費、補償費、その他					
	小計						
D	一般管理費						
	一般管理費		1.0	式			
		役員報酬、従業員給料手当、退職金、法定福利費、福利厚生費 維持修繕費、事務用品費、通信交通費、動力用水光熱費、調査研究費 公告宣伝費、交際費、寄付金、地代家賃、原価償却費、試験研究償却費 開発償却費、租税公課、保険料、契約保証金、雑費					
	合計						

令和8年度 東条福祉センターとどろき荘浴室修繕及び設備改修工事 特記仕様書

1 番号

2026049600

2 工事名

令和8年度 東条福祉センターとどろき荘浴室修繕及び設備改修工事

3 施工場所

加東市岡本1571番地1（東条福祉センターとどろき荘）

4 施工期間

契約締結日の翌日から令和9年3月26日まで

5 施工内容

- ・更衣室等改修工事 一式
- ・風除室修繕工事 一式
- ・浴室内タイル修繕工事 一式
- ・サウナ室改修工事 一式
- ・機械設備工事（詳細は図面のとおり） 一式

6 特記事項

(1) 設計変更

設計変更を生じた時は、変更の指示書に基づき、市監督員と打ち合わせのうえ、変更工事に着手すること。

その場合は、各工事共契約時の設計単価・経費率により、設計金額に落札率を乗じて請負金額の増減を行う。

現場の納まり・取合いなどの関係で軽微な変更をする場合も、市監督員の指示による。なお軽微な変更においては、原則として請負金額の増減はしない。

内訳書は入札者等の積算の効率化を図るために提供するものであり、設計図書（図面及び仕様書等）ではなく参考資料として取扱うものである。したがって入札に当っては設計図書を精査のうえ積算すること。

(2) 官公署その他への届出手続等

工事の着手、施工及び完成に当たり、関係法令等に基づく官公署その他の関係機関への必要な届出手続等を速やかに行い、これらの届出手続に要する

費用は受注者の負担とする。また、届出内容について、あらかじめ監督職員に報告すること。

(3) 施工

施工に当たっては、事前に調査を行い、現状に応じた施工を検討すること。

事前調査等については、可能な限り休館日（水曜日）に行うものとする。

ただし、業務に差し支えない箇所に限り、関連施設責任者及び市監督職員との協議の上、可能とする。

施設の休業を伴う工事については、最小限になるよう努めること。

近隣施設及び地域住民に影響がある場合、事前に協議を行うこと。

(4) 施工スケジュール

施工スケジュールについては、施設責任者と十分協議のうえ決定し、変更がある場合、施設責任者及び市監督職員へ報告すること。

連続した工事施工日の設定については、期間が最短になるように工事項目を整理したうえで、期間と設定時期を施設責任者及び市監督職員と協議を行う。

特に電気設備工事は、建築工事の施工期間に合わせて実施し、その他の期間の工事については、可能な限り施設が定める休館日に施工すること。

なお、本工事の施工に伴う施設の休業日数については、50日以内を想定しており、最長で60日以内となるよう努めること。

(5) 工程会議

工事に行う工程会議は、2～3週間に1回行うものとし、必要があればその都度臨時に開催するものとする。

受注者は、行程会議出席者の日程調整を行い、工程会議の開催を執り行うものとし、工程会議は、市監督職員、施設責任者、工事請負業者の現場代理人、その他関係者の出席を要するものとする。

工程会議の際の資料作成（議事録含）及び司会進行は受注者の業務とする。

(6) 週休2日制度

本工事は、週休2日を確実に取得できるよう工事を実施する「週休2日制度」の対象工事であり、その旨を工事看板に明記すること。その他、週休2日制度の活用にあたっては「加東市 週休2日制度を活用する工事に係る事務取扱要領【建築工事等】」に基づき実施すること。

また、週休2日制度対象工事であることを明記する工事看板を明示すること。

<週休2日制度対象工事であることを明記する工事看板例>



(7) その他

本工事は、「公共建築工事共通費積算基準（令和7年改定）」を用いて積算している。